お客様各位



2021年7月16日 株式会社アスコ IoT事業推進室

「PUSHLOG Viewer」の機能追加と

ゲートウェイのファームウェアバージョンアップについて

PUSHLOG をご利用いただき、誠にありがとうございます。 ご使用いただいております PUSHLOG Viewer に下記の機能を追加します。 合わせて PUSHLOG ゲートウェイのファームウェアをバージョンアップします。

<PUSHLOG Viewer の追加機能>

・三菱電機(株)製 PLC との接続に RS-485 接続を追加

<ゲートウェイファームウェアのバージョンアップ内容>

・エッジ通信タイムアウトエラー発生時の動作を改善

<PUSHLOG Viewer の変更実施日時と注意事項>

2021年7月16日(金)※実施済み

データ収集は、変更の前後も継続して実行されます。変更にあたり、ユーザ様で必要な作業はありま せん。変更時に一時的に PUSHLOG Viewer にアクセスできない状態が発生する可能性がありま す。アクセスできない場合は、しばらく時間を置いてから、再度 PUSHLOG Viewer にアクセスして いただきますよう、お願いいたします。

<お問い合わせ先>

株式会社アスコ IoT 事業推進室 営業グループ メールアドレス:inf.uip@usco.jp 電話:06-6210-2226

三菱電機(株)製 PLC との接続に RS-485 接続を追加

RS-485 タイプのゲートウェイ(型式:GW-404)を MELSEC-Q シリーズ、MELSEC iQ-F シリーズ に接続してデータ収集することができます。

三菱電機(株)製 PLC RS-485 接続対応機種一覧

シリーズ名	CPU	リンクユニット
MELSEC-Q	$\begin{array}{c} Q \square \square CPU \\ Q00JCPU \\ Q00UJCPU \\ Q \square UCPU^{*1} \\ Q \square UDCPU^{*2} \\ Q \square UDHCPU^{*2} \\ Q \square UDHCPU^{*2} \\ Q \square UDECPU^{*3} \\ Q \square UDEHCPU^{*3} \\ Q \square UDVCPU^{*3} \end{array}$	QJ71C24N QJ71C24N-R4 ^{™4}
MELSEC iQ-F	FX5U	CPU ユニット内蔵 RS-485 ポート FX5-485-BD FX5-485ADP
	FX5UC	CPU ユニット内蔵 RS-485 ポート FX5-485ADP

※1 Q02UCPU では、シリアルNo.の上5桁が 10102 以降の CPU を使用してください。

※2 シリアルNo.の上5桁が13062以降の CPU を使用してください。

※3 QロロUDECPU/QロロUDEHCPU/QロロUDVCPU では、シリアル No. の上 5 桁が

"10042" 未満の QJ71C24N(-R4)は使用できません。

※4 CH2 のみ接続可能。CH1 には接続できません。

RS-485 接続時のシステム構成

MELSEC-Q シリーズ

●シリアルコミュニケーションユニット QJ71C24N



結線方法やリンクユニットの設定方法については、外部機器接続マニュアルを参照してください。 最新の外部機器接続マニュアルは PUSHLOG Viewer のゲートウェイ設定画面で表示することが できます。

☆ pushlog ゲートウェイ設立 ×	+									- 0 ×
= *PUSHLOG										usco 🔒
メニュー ゲートウェイ設定管理										ウェイ登録 (ート)
詳細モニタ	ゲートウェイ一覧							ウェイを絞り込む		۹
グートウェイ設定					≫⊼7 5.3 0€	潮早トリガ設定	育進トリガ設定	アラーム レコーダ激発		9.000
ユーザアラーム設定	5902-6333-6347-355	GW-402	發出管理	2.0.0p14	再取定	RE	RE	职走	跳込 書出	前 当時
ユーザ管理	5902-7736-7733-628	GW-402	位温德温反監視		and the second	32			5531音出	和時 🖬
	5902-6833-6842-436	GW-402	測定データ保存		两股定	設定			藏法(書出	20HS 🖬
ライセンス管理	5902-5929-5951-225	GW-402	王一夕遊転状態監視		再設定	RE			読込 書出	वि साथ
									B 3−₩-	ズマニュアル
									1 外部機構技	統マニュアル
							外部機	器接続	マニュア	ッレ

PUSHLOG ゲートウェイのファームウェアアップデート方法

ファームウェアバージョンでアップデート方法が異なります。 ご使用中のゲートウェイのファームウェアバージョンを確認してください。

😵 pushlog ゲートウェイ設定	× +							-	- 0	×
← → C (≞								\$	*	ł,
= *PUSHL	og								USCO	0
ゲートウェイ	イ 設定管	理						新規ゲート・ (アクティベ	ウェイ登≸ :一ト)	R
ゲートウェイ一覧							トウェイを絞り込む			۹
	型式			システム設定	運常トリガ設定	高速トリガ設定	アラームレコーダ設定	設定 インボート / エクスポート	<u> 200</u> 00	2
5902-6333-6347-***	GW-402	稼働管理	2.0.0	再設定	設定	設定	設定	読込 書出	अस 🖬	ŧ
5902-7736-7733- ***	GW-402	恒湿槽温度監視	2.0.0	再設定	設定			読込 書出	in z	R.
5902-6833-6842- ***	GW-402	測定データ保存	2.0.0	再設定	动生		設定	說込 書出	11A 🗹	ŧ.
5902-5929-5951-***	GW-404	モータ運転状態監視	2.0.0	再設定	說定	設定		読込 書出	16 🖬)
			T							

「ゲートウェイ設定管理」画面でバージョンを確認してください。

バージョン「2.2.*」、「2.3.*」のとき

・PUSHLOG Viewer によるファームウェアアップデート ☞6 ページ ・アップデートツールによるファームウェアアップデート ☞9 ページ どちらの方法でもアップデートできます。

バージョン「2.1.*」以下のとき

・アップデートツールによるファームウェアアップデート ☞9 ページのみ可能です。

ゲートウェイのファームウェアを今回リリースする Ver2.3.0 以降のバージョンにバージョンアップ することで、次回以降のファームウェアバージョンアップ時に、PUSHLOG Viewer(クラウド)から アップデートできるようになります。

今回リリースの Ver2.4.0 へのバージョンアップを実施していただきますよう、お願いいたします。

<今回バージョンアップ内容>

・エッジ通信タイムアウトエラー発生時の動作を改善



- PUSHLOG Viewer によるファームウェアアップデート
 - メニューから[ゲートウェイ設定]を選択して[ゲートウェイ設定管理]画面を表示し、右上の[ファーム ウェアアップデート]を選択します。
 ファームウェアアップデートの対象になるゲートウェイが無い(バージョン 2.2.0 以上のゲートウェイ

が無い)ときは、選択できません。

≡ *PUSHL OG	★ publicg 7-102(P2 ← → C ■	©rpaning%-)52(92 × 4 - → C a								
y	≡ @PUSHL									usco 🔒
ゲートウェイ設定管理 ダッシュポード								198 77-69177	≫ J ≓−h	
	ゲートウェイ一覧	ゲートウェイー覧 グートウェイを載り込む								
詳細モニタ	D				システム論定	調算トリガ設定	高速トリガ注定			
ゲートウェイ設定	5902-6333-6347-+++	GW-402	存出管理		再設定	設定	80E	RE	第271号王	1 1112
	5902-7736-7733-+++	GW-402	使温晴温度影视		再設定	設定			認法1書出	1 7913
ユーザアラーム設定	5902-6833-6842-+++	GW-402	測定データ保存		再設定	設定		設定	読込 御出	ā m12
	5902-5929-5951-+++	GW-404	モータ運転状態監視		西設定	RE	設定		語込 I 書出	i 7819
ユーザ管理										
ライセンス管理										

② [バージョン確認]画面を表示します。アップデートするファームウェアバージョンを表示します。



6 / 11ページ

 ③ [ゲートウェイ選択]画面を表示します。ファームウェアアップデートを実行するゲートウェイを チェックボックスで選択してから、[実行]を選択します。
1回の操作でアップデートできるゲートウェイは最大 100 台です。

😤 р	ushlog ゲートウェ	イ設定 × +					-	
÷ •	> C 🔒	1					☆ 🗍	:
≡	*PU	SHLOG					US	co 😫
ケ	<u>゚</u> ート!	ウェイ設定管	理⇒フ	ァームウ:	ェアアップテ			
	🚫 くEビーブ	·確認		ゲー 選択	<mark>2</mark> トウェイ			
	ゲートワ	ウェイ選択						
į	更新するゲ	ートウェイを選択してく	ださい。			ゲートウェイを絞り込む		۹
	全選	尺/解除						
	選択		型式	現在バージョン	ゲートウェイ名			
		5902-6333-6347- * * *	GW-402	2.2.0	稼働管理			
		5902-7736-7733- ***	GW-402	2.2.0	恒温槽温度監視			
		5902-6833-6842- ***	GW-402	2.2.0	測定データ保存			
		5902-5929-5951-***	GW-404	2.2.0	モータ運転状態監視			
				戻る	実行			

④ 下記の確認画面を表示します。ファームウェアアップデートを実行するときは、[実行]を選択します。

・ ファームウェアアップデート
ファームウェアを更新します。 実行中のデータ収集などは止まりますが本当によろしいですか?
キャンセル 実行

⑤ ファームウェアアップデートを開始すると下記の画面を表示します。

アップデートが完了するまでゲートウェイの電源を OFF しないでください。



⑥ 選択した全てのゲートウェイのファームウェアアップデートが完了すると下記の画面を表示します。



⑦ いずれかのゲートウェイでファームウェアアップデートが完了しなかったときは、下記の画面を表示します。



⑧ [結果確認]画面を表示します。ファームウェアアップデートを実行したゲートウェイごとに

更新結果(成功または失敗)を表示します。ファームウェアアップデートが完了しなかった

ケ	「ートウェイ」	t ID (の左側に	<u>!</u> を表示し	<i>」</i> ます。			
🔹 pushlog ゲー	+ virib走 × +					-	ð	×
← → C						Ŷ	*	:
= **P	USHLOG						USCO	Θ
ゲート	、ウェイ設定領	管理。	ファームウ	ヮーアアップデー	۲.			
- '								
バージ	2 ヨン確認				ダ ダトウェイ	3 結果	鼦	
					遊形			
結果研	翻							
		型式	現在バージョン		9.161.0			
	5902-6333-6347- ***	GW-402		移動管理	h£10)			
(<mark>)</mark>	5902-7736-7733- ***	GW-402		但這槽温度監視	失敗: ファームウェアアップデートを要求できませんでした。			
	5902-6833-6842-+++	GW-402		測定データ保存	x£3)			
	5902-5929-5951-***	GW-404		モータ運転状態監視	成功			
<u>!</u> アッ	プデートに失敗している	機体がありま	¢.					
					RC3			

ファームウェアアップデートに失敗する場合は、ゲートウェイを見通しのよい場所や窓際など電波環境がよい場所に設置してから再度実行してください。

アップデートツールによるファームウェアアップデート

<アップデートツールおよびアップデートファイルのダウンロード手順>

- 下記 URL から zip ファイルをダウンロードしてください。 https://www.uip.usco.jp/ftp/20210716.zip
- ② ファイルを PC のドライブに保存してください。
- ③ ダウンロードしたファイル(20210716.zip)を解凍(展開)してください。 下記の 2 つのファイルが解凍先フォルダに作成されます。 PushLogUpdateToolInst_x64_0.9.2.msi → アップデートツールのインストーラです。 pushlog_fw_2.4.0.bin → ファームウェアのアップデート用ファイルです。 ファイルのダウンロードができないお客様は、当社までお問い合わせください。

<アップデート手順>

①ダウンロードしたインストーラ(PushLogUpdateToolInst_x64.msi)を実行してください。 アップデートツールがインストールされます(対応 OS は Windows10 です)。

②USB ケーブル(miniB)で PC とゲートウェイの USB ポート(下図)を接続します。





リヤモジュール背面

③アップデートツールを起動します。

	U						
ŝ		USCO					
Ф		PUSHLO	OG Update	ТооІ			
	v Hi						
	7						
🖛 PUSH	LOG Updat	e Tool Ver (0.9.2		-		>
ーバージョン							
現在のP	USHLOG /	ージョン			 15-5	1-1.1888.8	m
					747;	/3_/0882	2007
ファームウ	ェア アップデ						
アップデー	ト フォルダノ	82					
ファイル名	,				 *	82(R)	
					2	Acces	
77170	עפעריי						
			アップデー	- F(U)			
						終了(X)	

④[バージョン確認(V)]をクリックすると、現在のファームウェアバージョンを確認できます。

PUSHLOG Update Tool Ver 0.9	2		-		Х
バージョン					
現在のPUSHLOG バージョン 2.0.0			バー	フョン確認	(V)
ファームウェア アップデート					
アップデート フォルダパス					
- ファイル名			\$	\$照(B)····	
ファイルバージョン					
	アップデート(U)				
		[終了(X)	

⑤[参照(B)]をクリックした後、[開く]画面で PC に保存したアップデートファイルを開きます。

🖙 PUSHLOG Update Tool Ver 0.9.2	-		×
バージョン			
現在のPUSHLOG バージョン			_
2.0.0	/X=3	ジョン確認	(\mathcal{N})
ファームウェア アップデート			
アップデート フォルダパス			
C.¥			
ファイル名			
pushlog_fw_*.*.*.bin	1 1	疹照(B)···	
ファイルバージョン			
..*]		
アップデート(U)			
		終了(X)	

[ファイルバージョン]に開いたファームウェアのファイルバージョンを表示します。

アップデートできるファームウェアのファイルバージョンは 2.2.0 以降です。未対応のファイルを 開いたときは、[ファイルバージョン]は空欄の表示になります。

⑥ゲートウェイの電源が ON している状態で[アップデート(U)]をクリックします。

PUSHLOG Update Tool Ver 0.9.2	-		\times
パージョン			
現在のPUSHLOG バージョン			
2.0.0	バージ	らン確認	(\mathbf{v})
ファームウェア アップデート			
アップデート フォルダパス			
C:¥			
	参	照(B)…	
ファイルバージョン			
アップデート(U)			
	á	终了(X)	

⑦下記の画面を表示したら[はい(Y)]をクリックします。

確認		×
	PUSHLOGのプログラムアップデートを行いますか?	
	はい(Y) いいえ(N)	

⑧下記の画面を表示している間(ファームウェアのアップデート中)はゲートウェイの電源を OFF

しないでください。

アップデート		
	ファームウェアのアップデート中です。 電源を切らずにしばらくお待ちください。	

⑨ファームウェアのアップデートが完了すると下記の画面を表示します。

[OK]をクリックして、下記の画面を閉じてください。

アップデート				
	77-	・ムウェアの更新が完了しま	した。	
	ステータスL	EDが点灯するまで電源を切	からずにお待	
og_fw_2.2.0.1.bi	n	0///00/0		
バージョン		ок		

<本件に関する問い合わせ先> 株式会社アスコ IoT 事業推進室 営業グループ メールアドレス:<u>inf.uip@usco.jp</u> 電話:06-6210-2226

以上